



地域活動支援センター

わかくさ



地域活動支援センター宇都宮市若草作業所（社会福祉法人宇都宮市社会福祉協議会）
〒320-0072 宇都宮市若草3-12-11 TEL/FAX 028-643-4759

日頃より、若草作業所の活動にはたくさんのご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございます。
令和3年度も3か月を過ぎ、早くも季節は夏を迎えようとしています。

4月に新しく仲間入りして緊張していた利用者にも、だんだんと笑顔が増えてきました。焦らず本人
なりのペースを大切にしながら、頑張る気持ちをサポートしていきたいと思えます。

あいかわらず新型コロナウイルス感染症の広がり治まらず、県内でも感染力の強い変異株ウイルス
の陽性者が確認されたり、全国的にも感染拡大のニュースが毎日流れてきますが、宇都宮市でもようやく
ワクチン接種が始まり、少しずつですが「日常」を取り戻すための様々な取り組みが進められている
ことを感じます。

まだまだ感染予防に油断ならない日々ですが、明るく元気いっぱい、変わらぬ笑顔で作業に取り組む
利用者の皆さんに力づけられながら、作業所での対策にも気を引き締めて取り組んでまいります。

これからも、毎日行きたい楽しい作業所であるように努めてまいりますので、どうぞよろしくお願
いいたします。

若草作業所 所長 齋藤 貴絵

自分あてにハガキを投函！

4月23日（金）

第1回社会適応訓練として、自分宛てにハガキを出す
体験をしました。

始めに宇都宮美術館で開催されていた「伊藤遠平展」
を鑑賞。かわいらしい独特の絵画に皆さん興味津々で、
シーンとした中をちょっぴり緊張しながら、マナーを守
って鑑賞することが出来ました。

鑑賞後、売店で絵ハガキを購入し、河内総合福祉セン
ターで、サインペンや鉛筆で絵ハガキに思い思いの絵や
言葉を書いて切手を貼りました。



書くことがいっぱい

作業所に戻ってから、作業所近くのポストへハガキを投函しに行きました。

後日、投函したハガキが自宅に届き、家族のみんなにも見てもらうことが出来ました。



自宅に届くのが待ち遠しいなあ 😊

一人ずつ順番に並んでね

エコバッグ作りに挑戦

6月4日（金）

第2回社会適応訓練を実施して、エコバッグ作りを行いました。

布製の無地のエコバッグに、ステンシルという手法でアクリル絵の具で絵柄を付け、まさに世界に一つだけのオリジナル・エコバッグを作りました。



出来栄に皆さん大満足でした 😊



臨時コンビニでお買い物

6月15日（火）

作業所が映画館に変身！

社会適応訓練として、コンビニでの買い物を予定していましたが、コロナ禍の影響で外出は控えることとしました。

そこで、事前に欲しい弁当等の注文を取り、商品を準備し、作業所内に臨時のコンビニを開設。

先日作ったマイ・エコバッグを手に、テーブルに並んだ商品を選び、レジでお金の代わりにチケットと交換しました。

例年、雀の宮作業所との合同事業として実施していた映画鑑賞会は、コロナ感染予防を図るため若草作業所単独で実施しました。

若草作業所内にスクリーンを設置し、ビデオプロジェクターでDVD映画「ポケットモンスター 裂空の訪問者 デオキシス」を上映しました。

室内を薄暗くし、普段とは全く違った雰囲気の中で映像を楽しむことが出来て、皆さん最後まで熱心に見入っていました。



ありがとうございます



バッグに入れますね



ご寄附 ありがとうございます



栃木県民共済生活協同組合様より、加湿機能付き空気清浄機を2台ご寄附いただきました。

作業中に出る細かい紙埃をグングン除去してくれるので快適な環境の中で作業することが出来ています。

（令和3年3月 寄贈）



作業所の近所にある邦和理工株式会社様より、ダーツのご寄附をいただきました。

コロナ禍で外出が制限されてしまう中、作業所での楽しみが出来、皆さんとても喜んでいきます。

（令和3年6月 寄贈）

令和3年4月より、若草作業所に新しい仲間が増えました。 \ (^o^) /

よろしく
願います！



森 優花さん

「4月から取り扱い説明書のそろえや袋づめ、段ボールの緩衝材の組立て等の作業をしています。他の利用者さんや職員の皆さんに作業を教えてもらったり、お話するのが楽しいです。

今は体調が悪く、なかなか一日は作業所にいられないので、これからは体調と相談しながら毎日通えるようになりたいです。」